

以下の内容について報告・議論した。

第1回

H23.7.5

- **テーマ: HTLV-1総合対策における、5重点分野の取組みについて現状報告**
- 一般に対する普及啓発の必要性について。
- HTLV-1、HAM、ATLに関する研究の現状について。
- 各都道府県におけるHTLV-1母子感染対策協議会の設置について。
- 相談支援体制の構築(相談従事者の支援の必要性)について。

第2回

H24.1.12

- **テーマ: HTLV-1感染予防と相談支援**
- 妊婦健診支援基金を1年延長・積み増したことについて。
- 研究予算10億円の確保について。
- キャリアの母から生まれた子供の栄養方法による感染率等に関する研究について。
- HTLV-1キャリアの方々への普及啓発資材配布(リーフレット、小冊子)について。

第3回

H24.6.6

- **テーマ: HAM対策**
- 厚生労働科学研究費のHTLV-1関連疾患研究の新規採択について。
- HTLV-1抗体検査実施保健所が随時増加していることについて。
- HAM患者登録システムの構築(HAMねっと)について。
- 全国HAM臨床研究ネットワークの形成について。

第4回

H25.1.30

- **テーマ: ATL対策**
- がん対策推進基本計画(ATL含む)の閣議決定について。
- ATL新規治療薬(ポテリジオ)について。
- ATL治療ガイドラインについて。
- HTLV-1キャリアのフォローアップ体制構築について。
- 平成25年度HTLV-1対策関連予算案について。

HTLV-1総合対策による効果

総合対策取りまとめ前

<感染予防対策>

キャリアのサポートが不十分

<相談体制>

相談先が明確でなかった

<医療体制>

地域や個々の、診療レベルに差があった

<普及・啓発>

地域的な偏りがあり、不十分

<研究開発>

研究費が不十分

<治療>

未確立で、患者の予後は極めて不良

非感染者

感染の予防

普及・啓発

HTLV-1感染者

全国で100万人以上

感染者対策

発症予防法

0.3 %

HAM

神経難病

5.0 %

ATL

白血病

医療体制整備
治療法の開発

現在

<感染予防対策>

・キャリアの精神的なサポートを行いながら、母子感染予防体制が構築できた
・妊婦検診の抗体検査が公費負担の対象となった

<相談体制>

保健所や相談支援センターでの窓口設置

<医療体制>

診療ガイドラインの作成、拠点化の推進

<普及・啓発>

ウェブサイトやパンフレットの作成

<研究開発>

・ハイリスク群が同定され、研究が推進
・ウイルス量測定方法の標準化

<治療>

日本発の革新的な治療薬の開発、さらなる実用化研究が進行中